

「ゆらゆら帯」を観察

親子
10人 銚子川河口で体験

NPO法人ふるさと企

た。

画舎(田上至理事長)の
体験イベント「ゆらゆら
帯観察」が24日に紀北町
相賀の銚子川河口付近で
あり、大阪市と伊賀市、
地元の家3家族10人が参
加、海水と真水が混じる
「ゆらゆら帯」を体験し

銚子川河口は上流から
の真水と海水がくっきり
分かれ、海水部分がゆら
ゆらと揺れているように
見える汽水域。7年前、
アウトドア番組ドンキホ
ーテの撮影がこの汽水域
であり、タレントの中本
賢さんが「ゆらゆら帯」
と名付けた。

参加した親子は河口近
くの河川敷で、遊びの達
人岩見建志さんと上村毅
さんから「ゆらゆら帯」
の説明を受けた。上村さ
んは「どこの河口にもで
きる現象だが、透明度の
高いところでないと思わ
れない。下に海水があ
り、上を川の水が流れ

る。その境が「ゆらゆら
帯」です」と話した。

適度に川の水量もあり
「ゆらゆら帯」も幅30以
上長さ50ほどでくっきり
観察できた。JR銚子
橋の橋げた付近が少し深
くなっていて、「ゆらゆ
ら帯」がよく見える。親
子は1時間ほど水中眼鏡
や箱眼鏡で観察してい
た。

大阪市から参加した男
性(38)は「自宅近くの
淀川は茶色く濁ってます
見えない。銚子川は非常
にきれいで「ゆらゆら
帯」もしっかり見えた」
と感激していた。

「ゆらゆら帯」観察の
あとは、近くで切ったき
た竹さおに糸と針を付け
てハゼ釣りに挑戦。子
どもたちは魚を見ながら
の釣りに大喜びだった。



ゆらゆら帯を楽しむ親子(24日、
紀北町相賀の銚子川河口付近で)